

## ● 芸術鑑賞会を行いました。

10月17日(木)、本校体育館において「令和6年度芸術鑑賞会」を実施しました。今年は和太鼓演奏グループ「DRUM TAO (ドラム・タオ)」の方々をお招きし、和太鼓の演奏を披露していただきました。迫力ある和太鼓の演奏と美しい演舞に、生徒も職員も時を忘れて大いに魅了されました。演奏後、図書委員長のI.Aさん(3年)と副委員長のS.Wさん(3年)より御礼の言葉と花束が贈られました。

### ■ 「DRUM TAO (ドラム・タオ)」について

「世界で通用するエンターテインメント」という目標を掲げ結成された、大分県竹田市久住町拠点に活動する和太鼓演奏グループ。2023年結成30周年を迎える。大分県より「大分県文化功労者 学術・文化振興」、同県竹田市より「文化創造賞」、政府より「第6回観光庁長官表彰」「地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰」受賞。(30周年記念新作舞台「THE TAO 夢幻響」パンフレットより引用)



# ●合唱団の活躍

## ■「第78回滝廉太郎記念全日本高校声楽コンクール」仙台市代表として本校音楽部合唱団3年の宮本さんが表敬訪問

第78回滝廉太郎記念全日本高校声楽コンクールが10月18～20日に大分県の竹田市で行われました。夏に行われた宮城県高等学校声楽コンクールで本校3年の宮本直美さんが優秀賞、仙台市代表(第1位)となり、本大会への出場が決まりました。なお、このコンクールには合唱団メンバー15名も参加しています。10月8日には郡和子市長を表敬訪問し、抱負を述べてコンクールで歌う課題曲「納涼」(滝廉太郎 作曲)の一節を披露してきました。(右は「河北新報」掲載記事)

## ■「第4回国際声楽コンクール東京アンサンブル部門」本選出場

第4回国際声楽コンクール東京のアンサンブル部門に音楽部合唱団の16名が参加しています。8月地区予選、9月には准本選を第1位で突破し、11月4日には東京都の清瀬けやきホールで行われる本選に出場する予定です。本選では「惑星」で有名なホルスト作曲の「アヴェ・マリア」をラテン語で歌います。しばらく日本語の歌が続いていたので外国語の響き、そしてア・カペラの響きに感動しながら取り組んでいるところです

## 《11月・12月の予定》

### 11月

- 1日(金) 1・2年総探中間発表会(56校時)
- 3日(日) 東北大オープン(希・校外)
- 4日(月) 振替休日
- 6日(水) PTA中間監査・役員会
- 7日(木) 科目選択最終確認(2年)(~12日)
- 14日(木) 後期中間考査1日目、科目選択最終確認(1年)(~19日)
- 15日(金) 第2回3年保護者・保証人対象進路説明会、第2回過卒生激励会
- 19日(火) 考査後清掃重点日、市民図書館訪問
- 24日(日) 2年修学旅行(~27日)、3年全統共テプレ(希・校外)
- 28日(木) 11/24分振休(2年)

### 12月

- 4日(水) 1年東北大学教職実践演習・座談会、2年進路講演会・小論文演習
- 13日(金) 推薦選考会議
- 16日(月) 3年三者面談(~20日 AM授業)、重点授業公開日
- 23日(月) 全校集会、休業前大掃除
- 24日(火) 冬季休業、冬期課外(123年)
- 25日(水) 冬期課外(123年)
- 26日(木) 冬期課外(12年)、3年校内共テプレ
- 27日(金) 冬期課外(12年)、3年校内共テプレ
- 29日(日) 閉庁
- 30日(月) 閉庁
- 31日(火) 閉庁



「第78回滝廉太郎記念全日本高校声楽コンクール」(18~20日・大分県竹田市)に、仙台市代表として出場する仙台南高3年宮本直美さん(17)と太白区が8日、市役所を訪れ、郡和子市長に抱負を述べた。メソソプラノの宮本さんは滝廉太郎作曲の課題曲「納涼」の一節を披露。緊張もプレッシャーもあるが、精いっぱい頑張る。他の出

## 仙台南高3年 宮本さん 全日本声楽大会へ抱負 仙台市長を訪問

場者から刺激をもらい、成長すると意気込んだ。郡市長は「すごくよく響いている。思っ存分やれば、いい結果が付いてくるはずだ」と激励した。仙台市は竹田市と音楽姉妹都市のため、コンクールでは宮城県代表の1人とは別に、市代表1人の出場も認められている。郡市長(右手前)と懇談する宮本さん



※12月29日~1月3日までは閉庁のため敷地内への立ち入りできません。